

# 令和3事業年度の事業報告書

(令和3年1月1日から令和3年12月31日まで)

特定非営利活動法人ザンビアの辺地医療を支援する会

## 1 事業の成果

ザンビアにおける Covid19 感染拡大、また、日本からザンビアへの渡航ができず、多くの活動が実施できなかつた。

- 巡回診療事業は、ザンビアにおける Covid19 感染拡大のために3月、6月、7月は中止とし、また12月末から中止としている。中止時十分量の薬剤を配布した。月1回の診療を実施し、チサンバ郡ルアノ地区で計9回、サンダラ村へは雨季は道路状況悪く行けず、計6回、ニャンカンガ地区で計8回、ルアノ郡のリテタ地区には雨季は道路状況悪く行けなかつたため計5回。また、巡回診療スタッフの一人である準医師ムレタ氏の住むチボンボ郡ルカタ地区と、コミュニティヘルスアシスタントのメリー氏の住むチサンバ郡チワラ地区には、抗マラリア薬、マラリア検査キット、解熱剤などを提供した。ムレタ氏はコミュニティヘルスワーカーとともに、メリー氏は一人で診療を実施した。

2012年11月から巡回診療を手伝っていただいていた準医師のムレタさんが5月29日に亡くなった。診療だけではなく、診療カルテの整理、研修会の講師、噴霧時の監督などいろいろなことお手伝いいただいた。

- リテタ地区で倉庫兼診察室の建物の建設は開始できず。
- コミュニティヘルスワーカー (CHW) の研修後期分2週間は実施できず。
- コミュニティヘルスワーカー (CHW) のリフレッシュ研修・ネイバーフッドヘルスコミッティ (NHC) メンバーを含めたセミナーは実施できなかつた。
- CHW 及び NHC メンバーの収入創出活動はカルテ用のノートの販売を巡回診療時に行った。
- サンダラ村の巡回診療の建物の近くのトイレ建設の完成は確認できず。
- サンダラ村巡回診療の建物の近くとリテタ村に深井戸2基掘削は開始できず。
- ルアノ・ニャンカンガ地区で井戸修理を実施した。
- 11月に常勤の日本人を派遣し、ルアノ地区のヘルスポスト建築準備を開始した。
- 広報活動として、活動内容を伝えるニュースをメールで、計12回送信すると共に適宜ホームページの更新を実施した。
- 賛助会員数が1名増え297名となった。

## 2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款記載事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数
巡回診療事業 ① 巡回診療	4地区で巡回診療(合計28回)を実施	(A) 毎月第1、2、3、4水曜日 (B) ルアノ・サンダラ・リテタ・ニャンカンガ地区 (C) 約500人	(D) 約5000人 (E) 2114人

巡回診療事業 ② 倉庫兼診察室の建設	リテタ地区でレンガを住民が焼き、積み、セメント・屋根などを提供して建物を完成	実施できず	(D)約 500 人
巡回診療事業 ③ CHW研修	9名に対し2週間の研修(後期分)を実施	実施できず	(D)約 5000 人
巡回診療事業 ④ CHWリフレresher研修	4地区22名に対しリフレresher研修を実施	実施できず	(D)約 5000 人
巡回診療事業 ⑤ ヘルスポストの建築準備	ルアノ地区のヘルスポスト建築のための準備を開始する	常勤の日本人が着任	(D)約 2000 人
保健衛生啓発事業 ① NHCメンバーのセミナー	保健衛生に関する基礎的な知識の講義をルアノ・ニャンカンガ・サンダラ・リテタ・ルカタで年1回実施	実施できず	(D)約 6000 人
保健衛生啓発事業 ② 収入創出活動	CHWやNHCメンバーの収入創出活動を実施する	(A)巡回診療時に実施 (B)ルアノ・ニャンカンガ・サンダラ・リテタ地区 (C)約 30 人	(D)約 4000 人 (E)約 30 人
保健衛生啓発事業 ③ トイレ建設	サンダラ地区の建設中のトイレの完成	完成の確認できず	(D)約 100 人
保健衛生啓発事業 ④ 井戸建設	サンダラ・リテタ地区の住民が安全な水にアクセスできるように井戸を2基掘削	実施できず	(D)約 400 人

(2)その他の事業  
実施しなかった